

くろぎだいま

松江赤十字病院広報誌 第38号 (2011年 秋号)

■病院理念

松江赤十字病院は、地域の中核医療機関として、「高度」「良質」「公正」な医療を提供します。



[低層棟1階エントランス完成予想図]

ここまで進んでる！低層棟建築工事～松江赤十字病院改築工事進捗状況～

平成22年12月に低層棟建築工事に着工してから早10ヶ月が過ぎました。今後、高層棟と低層棟接続部分の工事および鉄骨建て方など、作業車・重機の騒音や工事による振動などが予想されます。ご迷惑をおかけしますがご理解、ご協力をお願いします。

低層棟進捗状況

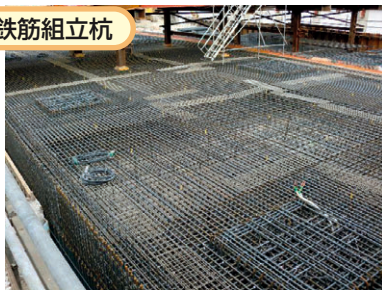
杭



低層棟の杭です。直径2メートルほどの杭で、この上部に免震装置が備え付けられます。

(撮影 平成23年4月)

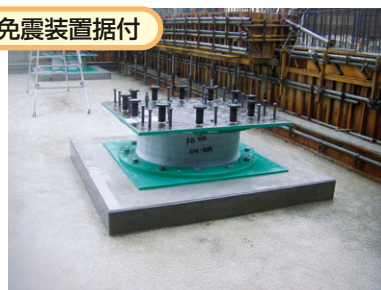
鉄筋組立杭



建物を支える地下の床に組み立てられた鉄筋です。ここにコンクリートを流し、床を作っていきます。

(撮影 平成23年4月)

免震装置据付



低層棟工事では、柱の下に30基の免震装置が据付けられます。

(撮影 平成23年5月)

鉄骨



3～5階床までの鉄骨を組み立てています。

(撮影 平成23年8月)

コンクリート



組み立てた鉄骨に銀色のデッキを並べてからコンクリートを流します。

(撮影 平成23年8月)

壁



組み立てた鉄骨に壁を取り付けます。1枚の重さは6トンもあります。

(撮影 平成23年9月)

※タイムリーな進捗状況をお知らせするため、公式ブログやフェイスブックに定期的にアップしますので、どうぞご覧ください。

松江赤十字病院公式ブログ

松江日赤ブログ

検索

松江赤十字病院公式フェイスブック

松江赤十字病院フェイスブック

検索

病棟紹介

こんにちは、8階西病棟です

8階西は消化器内科病棟です。消化器疾患を有する患者さんが検査・治療・術前・緩和ケアを他職種と連携し、よりよい医療サービスが受けられるよう努めています。その中で、私達看護師は「心に残るケアをしたい」という思いで日々かかわっています。

ターミナル期

の患者さんが、ご自身やご家族の希望に添い自宅で過ごせるよう、医療社会事業部と連携した退院支援をここ近年4例行うことができました。その中の1例ですが、病室ではなく患者さんのご自宅で、患者さんご家族とともに、訪問看護師に委ねたい看護を話し合うことで、患者さん、ご家族には安心感を提供し、私たちにとてもやりがいを感じた出来事がありました。このように、ターミナル期の患者さん、ご家族の思いに添った時間を持ってもらえます。



るよう、受け持ち看護師が中心となつてかわり、カンファレンスの充実を図っています。そして、デスカンファレンス亡くなられた患者さんの症例検討では自分たちの行った看護の評価を独自の共通シートを用いて、一人一人が次に活かせるよう情報共有しています。

また、私たちが積極的に取り組んでいるのが医療の質改善活動TQMです。昨年は薬剤の安全使用を目的としたテーマで全国大会の場で発表することができました。その結果、院内で薬剤の安全使用の標準化が活用されています。そして、今年は「パワフルレディス4」というチーム名で「安全な採血を目指して」というテーマに取り組んでいます。

このように、医療の質に目を向け、向上を図るためのさまざまな取り組みを日々スタッフ一丸となり行っています。

いま話題？

フェイスブック、松江赤十字病院でも始めました！



当院では、フェイスブックFacebookを利用した病院情報の発信を始めました。これは、山陰両県の主要な医療機関では初めてで、全国でも先進的な取り組みです。山陰中央新報にも記事として取り上げられ、目にされた方も多いのではないのでしょうか。

そもそもフェイスブックとは、ソーシャル・ネットワーキング・サービスインターネットを使い双方向に交流できるウェブサイトのひとつで、実名による情報発信や情報交換、そしてより多くの方に情報を広める情報拡散(言わばインターネットを使った「口コミ」)が特長です。当院では、この「情報拡散」の特長に着目。今まで院

内の掲示板やホームページ、公式ブログなどでお伝えしていた情報をフェイスブックでさらに拡散させ、より多くの方に当院の情報を知っていただくことが、この取り組みの狙いです。

フェイスブックという言葉は聞いたことあるけれど、「それって何？」と思われる皆さん。ものは試しにインターネットで「松江赤十字病院フェイスブック」と検索してみてください。当院からのお知らせや新病院工事の進捗状況など、たくさんの方が写真付きで掲載されているページにたどり着くはずです。

そのページが、**松江赤十字病院フェイスブック!!**

ご自身でもフェイスブックに登録されている方は、ぜひ「いいね」を押してください。皆さんに、当院のあんな情報・こんな情報を毎日のようにお届けしますよ。

…ちなみに、公式のツイッターも始めました。「松江赤十字病院ツイッター」で検索してみてください。こちらは文字だけの情報ですが、フェイスブックと同じ内容で情報発信しています。こちらもどうぞご覧ください。

日常生活の中で小さな症状や前兆に気づき、
自分の体に関心を持つことは大切。

大きな病気のサインの場合もあり、早期治療にもつながります。

「ドクター教えて からだ相談室」では、

当院の医師が、病気や対処法についてアドバイスします。

相談

6カ月の子どもが時折、広げて
いる両腕を急に上げて、頭をカク
ンと下げる動きをします。寝て起きた時など、
一日に何回も繰り返します。（27歳、女性）

アドバイス

両腕と頭の動きから、
点頭てんかんの可能性が

4カ月から1歳ごろまで
の乳児に発症することが

原因としては、脳や染
見られる小児欠神てんか
んは、けいれんがなく、

点頭てんかんや欠神て

す。

また、学童期を中心

医師に相談しましょう。

ドクター教えて からだ相談室

⑤

あります。てんかんは、
全身のけいれんをイメー

多く、ウエスト症候群と
も呼ばれます。両腕を上

突然ボーンとしたように
10秒くらい動作が止ま
り、その間の意識を失い
ます。本人に苦痛はあり
ませんが、一日に何度も
進歩しています。特発性
の点頭てんかんは、治療
が遅れると知的障害が残
ることもあるため、早期
の診断と治療開始が重要
です。

今回の ドクター



松江赤十字病院
小児科
瀬島 斉 部長

てんかん

けいれん伴わない種類も

てんかんは、強いけい
れんを伴わない種類があ
るため、子どもの様子で
気になることがあれば、

8～10月採用医師紹介

introduce Hello Doctors



耳鼻咽喉・頭頸部外科 小田 直治

8月より耳鼻科に赴任いたしました。3年ぶりの松
江ですが、今後とも耳鼻科診療に頑張ります。よ
ろしくお願いいたします。



眼科 太根 伸浩

9月から眼科で勤務しております。日々の患者さん
との対話を大切にし、治療のお手伝いをするよ
うに頑張りたいと思います。よろしくお願い申し
上げます。



麻酔科 山本 花子

9月から麻酔科で働かせていただくことになり、島根大
学医学部附属病院より赴任しました。一人ひとりの患
者さまに合わせた適切な麻酔管理を心がけていき
たいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



整形外科 西村 和史

10月から赴任しました。小・中・高を過ごした街
で仕事ができるのを楽しみにしています。住民の
皆さまの健康を守るため尽力いたしますので、よ
ろしくお願いいたします。



整形外科 清村 真道

10月から整形外科医として赴任してきました清村真
道です。外傷、変性疾患、スポーツと整形外科で扱
う疾患は多いですが、皆さまのお役に立てよう頑
張りしますので、よろしくお願い申し上げます。



呼吸器内科 福嶋 健人

10月から呼吸器内科に赴任してきました福嶋健人と
申します。呼吸器内科として皆さんに少しでも貢献で
きるように頑張ってみますので、どうぞよろしくお
願いします。

キレイは最強のリハビリ術！

美容塾



患者さんが元気でいきいきとして
ほしいーそんな思いで「美容塾」を開催
しました。講師の山崎多賀子さんはご自
身も乳がん患者である美容ジャーナリスト。
美容知識や闘病経験を活かしたメイクセミ
ナーを開催するなど、精力的にがん患者のサポ
ート活動をされています。

体験談では、「同じ闘病生活を送るなら明るく過
こした方がどれだけ楽
か！体が元気な時はキレイでいて病気になる前
と同じように楽しいことを
する。それが心まで病人にならないための防
衛策の1つ」と教えてくださり、
メイク実習では、「病人とは思えない」元気な
キレイさを目指し、闘病中のメイク術を教
わりました。

化粧品を手にとり、鏡にらめっこしている参加者の表情はまるで少女のよう。皆さん
が楽しくメイクされる姿を目にし、美容という女性ならではの特技があるんだと感じ
ました。

今後も患者さんのためにメイクやスキンケアのアドバイスをしていきたいと思っています。

鯖を読む

栄養調理師 奥野 将徳

鯖は大きく分けて、マサバ・コマサバ・タイセイヨウサバの3種類があります。普通にサバと言ったらマサバのことで、日本各地の沿岸に広く分布しています。マサバの旬は「秋鯖」と言われるように9月から11月。この頃は産卵を終え、冬に備えてエサをたくさん食べている時で、脂の乗りが大変良くなっています。鯖は青魚の中でもEPA、DHAが豊富で、生活習慣病の改善にはもってこい。他にもビタミンB2、ビタミンD、ビタミンEもしっかり摂ることができます。

また、「鯖の生き腐れ」と言われるように鮮度が落ちやすいのですが、これは身に水分が多く、分解酵素が自己消化を起こすため、非常に傷みやすく生臭みの原因にもなります。調理方法としては酒や味噌で匂いを消したり、にんにく、しょうが、梅干し、ハーブなどを上手に使つとメニューにも広がりが出ます。

傷みやすく数も多かった昔の市場の取引では、急いで鯖の数を数えてしまい実際の数と合わないことから、いい加減に数を数えることを「鯖を読む」と言うようになり、現在では、年齢や体に関するサイズなどを都合のいいようにごまかした時に「鯖を読む」。皆さまも4〜5歳若く…経験はありませんか?2〜3歳はありかな(笑)



平成23年度 健康医学講座

場所

松江赤十字病院 厚生棟会議室(病院向かい「松江薬局」となり)
申込・問い合わせ先▶医療社会事業部 TEL (0852) 24-2111

受講料

無料

11月17日(木) 時間: 14:00~15:30

あなたのがん診療に地域連携
(病診連携を活用されませんか?)

乳腺外科副部長 曳野 肇

12月9日(金) 時間: 14:00~15:30

かかりつけ医をもちましょう
—急性期病院の役割—

院長 蔡 公平

平成23年度 外来糖尿病教室

※毎回予約制

※糖尿病手帳をお持ちの方はご持参下さい。

申込・問い合わせ先▼

担当保健師 吉岡 TEL (0852) 24-2111

11月16日(水) 時間: 10:00~13:30

場所: 日赤厚生棟会議室

夢の薬は登場するの?

- *薬物療法 最新情報……………糖尿病・内分泌内科部長 佐藤 利昭
- *こんな時どうする? うっかりミスをしてしまったら……………薬剤師(糖尿病療養指導士) 川谷 恭典
- *外食料理、コンビニ弁当…どれを選ぶ?……………管理栄養士(糖尿病療養指導士) 安原みずほ
- *ワンポイントアドバイス お助けグッズ紹介します!……………病棟看護師(糖尿病療養指導士)

体験談「笑って 笑って!」……………すこやか会会員 荒井 京子

食卓会 「油を上手に使いましょう〜とり過ぎないで適量を〜」

調理実習

12月7日(水) 時間: 10:00~14:00

場所: 中央新報ビル5階

定番メニューが華麗に変身!

〜正月料理をひと工夫〜

管理栄養士(糖尿病療養指導士) 安原みずほ

平成24年

3月15日(木) 時間: 10:00~13:30

場所: 日赤厚生棟会議室

糖尿病と他の病気の関連をさぐる

- *糖尿病と認知症……………糖尿病・内分泌内科 山本 公美
- *食事療法を楽しむためのアドバイス……………管理栄養士(糖尿病療養指導士) 引野 義之
- *ワンポイントアドバイス 誰でも簡単にできる体操part2……………理学療法士 渡 邊 剛
- 体験談「やまない雨はない」……………すこやか会会員 難 波 進

食卓会 「おいしく楽しく食べるために〜春の足音が聞こえます〜」

+ 松江赤十字病院『患者さまの権利章典』

「医療は、患者さまと医療提供者とのお互いの信頼関係をもとに協力して作り上げていくものであり、患者さまに主体的に参加していただくことが必要です。」
このような考え方にもとづき、松江赤十字病院は、患者さまの権利や責務についてつぎのとおり表明します。

1. 患者さまには、医療提供者との相互の協力関係のもと、良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 患者さまには、診療に関して十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。
3. 患者さまには、医療に関する説明を受けてもよく理解できなかったことについて十分理解できるまで質問する権利があります。
4. 患者さまには、医療従事者が提案する治療法に対して自らの意思で決定できる権利があります。
5. 患者さまには、診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られる権利があります。
6. 患者さまには、医療提供者に対し患者さま自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。
7. 患者さまには、病院の規則を守る責務があります。